

第4回 SIAI@Tokyo

1hour インターンシップ（ハンズオン型） スポンサー様 募集要項

1hour インターンシップ（ハンズオン型）では、スポンサー企業のみなさまからの出展を募集しています。本企画では、第4回 SIAI@Tokyo に出展されるスポンサー企業の皆様が参加される学生に対して自社での取り組みや風土などを紹介する場を提供します。従来の企業セミナーとは異なり、直接手を動かしながら考え、参加企業の技術者とコミュニケーションすることでより深く互いのことを知ることができます。また、従来のインターンシップとは異なり、短時間で学生／若手が気軽に参加できることから、多くの学生／若手との接点となることを期待しています。なお、本ハンズオン型1hour インターンシップにおいては、設定された技術課題について、実際にプログラミングを行うなど技術的な実作業を学生／若手参加者に取り組んで頂くことを想定しています。

◆ 全体運営イメージ

SIAI#4@Tokyo においてハンズオン型セッションは二日間にわたり複数回（1時間のセッションを4回／日、もしくは2時間のセッションを2回／日）実施頂けます。セッションごとに SIAI 運営担当者が学生・若手の希望をもとに各ブースにご案内いたします。意図的にランダムにご案内するセッションを用意し、偶然の出会い（セレンデュ

ピティ)の要素を入れることも検討しています。学生・若手参加者にとっては御社のアクティビティを体験し学びを持ち帰る機会とし、御社にとっては学生・若手参加者との接点を持つ場としてご活用頂けます。

なお、各スポンサー企業様には SIAI の Web サイトにて実施内容の事前告知により学生・若手の認知を高めて頂けます。加えて当日はライトニングトーク形式の PR 実施も検討しており、交流会などでのコミュニケーションに繋げて頂くことも考えております。

◆ セッションイメージ

1hour インターンシップ (ハンズオン型) セッションでは、参加企業の皆様に、ハンズオンのテーマ・方法・進め方などを検討頂き、当日も運営頂きます。学生・若手参加者がブースに着席後、企業紹介を簡潔にお済ませ頂き、ハンズオン型ならではの手を動かしての課題への取り組み時間をできるだけ長く確保頂きますと幸いです。企業側技術者と学生・若手参加者が現物 (ソースコードなど) を介してコミュニケーションしつつ課題を進められるようなスタイルを想定しております。それ以外のテーマ・方法・進め方などは自由です。必要な資料・機材・サンプルコードなどは事前に準備・持参をお願いいたします。

留意点としては、以下が挙げられます。

- ・ 自社の注力している技術領域に基づいたテーマに設定した方が、学生に自社のこと

をより知って頂く機会になることが期待できる

- 人数やチーム分けなどは、当日変更があっても柔軟に対応できるようにする
- 次のスロットに影響を及ぼさないために、予定時間内に全ての進行が終わるようにする

<実行委員が検討した例>

- 重複画像検索ハンズオン
- 内容
 - Python を利用して類似画像を検索する技術を体験します
- ◇ 例
 - CNN 画像分類モデルの中間特徴量を特徴ベクトルとし、コサイン類似度で画像同士の類似度を計算する
 - 画像を離散コサイン変換し、平均値との大小をバイナリの配列で表す Perceptual Hash を使って画像をハッシュ化する
- アジェンダ
 - 自己紹介 (講師 / 参加者): 10 分
 - 会社紹介: 10 分
 - イントロダクション (利用技術の説明): 20 分
 - ハンズオン・実戦形式: 85 分
- ◇ 解説をしながら一緒にハンズオン: 50 分

◇ 精度向上を目指す or 解説の内容を理解する: 35 分

➤ アンケート: 5 分

◆ 参加学生・若手イメージ

主に以下のような学生・若手が参加します。テーマ・方法・進め方の参考になれば幸いです。

- ・想定される参加者：学部 3 年～修士 2 年、博士学生、就職後 3 年以内の若手
- ・専門：情報系の学生が多いことは確かだが、それ以外にも様々な専門の学生が参加
- ・拠点：関東近郊（第 4 回 SIAI@Tokyo の場合）

◆ スポンサー企業の参加資格

本 SIAI の趣旨にご賛同頂いたうえで、下記の申請事項を満たして頂けるスポンサー企業様であることとします。なお、本年度は、人工知能学会の賛助会員でなくともご参加頂けますが、ご提供するパッケージ等は学会主催のイベントに準ずるレベルであることをご了承頂けるスポンサー企業様であることとします。

◆ 申請事項

項目名	記入欄	記入例
希望対象者		・ Python を利用したデータ分析経験のある方 ・ 画像検索技術に興味のある方
体得できること		・ 簡易な画像検索技術の習得 ・ ○○社が取り組む△△事業と技術の関係性
推奨スキル		・ Jupyter Notebook の使用経験あり ・ NumPy の使用経験あり
学生・若手の 持参物		Google のアカウント
スポンサー企業の 持参物		ラップトップ PC ディスプレイ（約 27 インチ、2 台） AR 用のハードウェア 参加賞（*年次大会レベルの高額すぎない物）
1 セッションの 最大体験人数		4 名（*座席は企業側技術者も含めて最大 8 名）
1 セッションの 時間（1or2 時間）		1 時間
告知のためのハッ シュタグ （最大 5 個）		SIAI データ分析体験、○○社インターンシッ プ、ハンズオン体験
アンケート		Google Form

◆ 実施頂けないこと

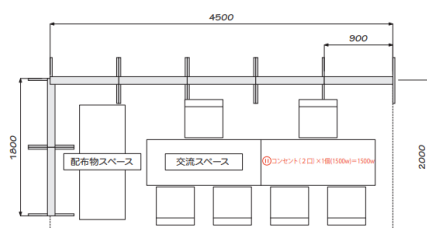
- ・ スポンサー企業および学生・若手がオンラインにて参加すること
- ・ 大音量でのスピーカー利用（パーティションによる区切りとなりますので、隣接するスポンサー企業のハンズオン型体験に支障が無いようご配慮願います）

◆ 設置ブースのイメージ

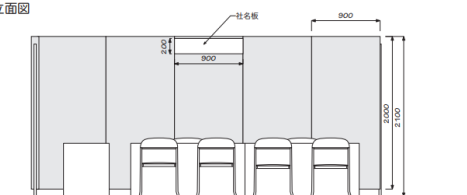
- ◆ 本年度のブース詳細については現在検討中ですが、参考として昨年度のブースのイメージを以下にお示しします。

< 前回の例 >

■ 平面図

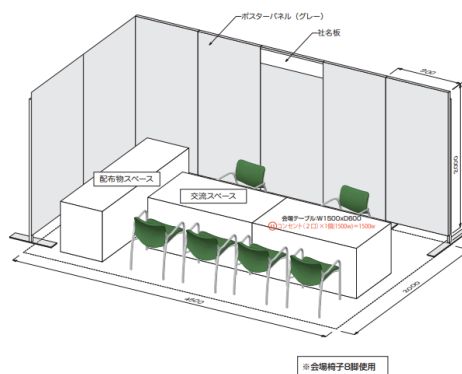


■ 立面図



■ 展示姿図

※バックパネル・ポスターパネル使用
※書籍のみ使用可能



◆ 設置場所

本年度は、産業技術総合研究所の臨海副都心センター別館 11 階会議室を予定しておりますが、会議室内でのブース割り振りにつきましては、スポンサー企業申し込み終了後の実施とさせて頂きたく、後日のお知らせとなります。

◆ 設置・撤去方法

- ブース一式（パーティション・企業ロゴ・テーブル・椅子・電源・WiFi）につい

ては、SIAI 企業展示グループが準備・撤収

- 1hour インターンシップ（ハンズオン型）に必要な備品（PC・装置など）につい

ては、スポンサー企業が準備・撤収

- 備品の搬入・搬出／配送については、別途お知らせ

◆ 重要日程

- 設置日時：2023 年 9 月 14 日（木）18 時～21 時
- 撤収日時：2023 年 9 月 16 日（土）18 時～21 時

◆ 申し込み方法

下記リンクから参加申し込みをお願いします。

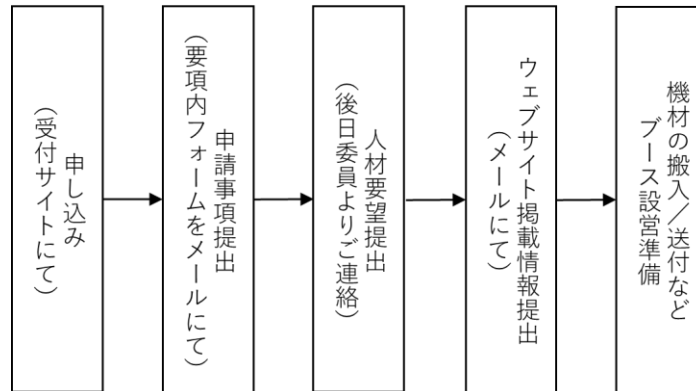
リンク：<https://siai4tokyo.sponsorship.biz/>

※ 規模よりも質（密なコミュニケーション）に主眼を置いておりますので、

現状ディスカッション型も含め 12 社前後を検討しております。

定数に達し次第締め切らせていただきます。

◆ 申し込み後のフロー



◆ FAQ

Q：学生・若手参加者の人数はわかりますか？

A：80名程度を目指していますが、参加を保証できるものではありませんので、

あくまでも目標であることをご理解頂けますと幸いです。

Q：各スポンサー企業の1hour インターンシップに参加する

学生・若手はいつ決まりますか？

A：学生・若手参加者には事前に希望企業をご提出頂きますが、体調不良など

直前に参加できなくなることも想定し、前日（場合によっては当日）に

どの企業の1hour インターンシップにご参加頂くか決定いたします。

Q：学生・若手参加者の連絡先を事前/事後にもらえますか？

A：あくまでも連絡先は学生・若手参加者の個人の意思を尊重したく、

1hour インターンシップやバンケットなどの交流を通じて

参加者に連絡先の共有をお願いして頂きたく存じます。

Q：1hour インターンシップの各セッション内で自社独自のアンケートを

とってよいですか？

A：交流の一環として積極的にご実施ください。

【問合せ先】

SIAI 企業展示グループ

Mail: M-SIAI-QA-ml@aist.go.jp